

メーデー宣言（案）

物価引き上げ目標を掲げる安倍内閣のもとで、所得の増えない国民の暮らしが置き去りにされる危険が現実のものになっています。消費税増税の名目とされた社会保障分野では、年金給付の2.5%削減の強行をはじめ最後のセーフティネットである生活保護費の7.3%削減など制度の大改悪が推し進められようとしています。生活保護基準引き下げは最低賃金や就学援助、国保や介護保険、住民税など社会保障全面改悪につながります。安倍政権はまた、解雇の金銭解決、サービス残業合法化など労働分野の規制緩和を進めようとし、原発再稼働、TPP参加なども一挙に進めようとしています。さらに「集団的自衛権の見直し」、改憲手続きを定めた憲法96条見直しにむけた「改憲大連合」推進、「明文改憲」へと進む危険性が増しています。

第84回メーデー三八地区集会は、こうした暮らしと平和・民主主義破壊の道を突き進もうとしている安倍政権に対して、批判を広げ、さまざまな国民的な要求実現をめざす集いとして開催されました。

大企業の内部留保の還元による暮らしの改善こそが経済再生の唯一の道です。労働者の賃金引き上げを支持し、公務員賃金の切り下げに反対しましょう。生活保護費削減、特例水準解消名目の年金2.5%削減、消費税増税の中止を求めましょう。農業と漁業・医療と介護、雇用を破壊するTPP参加をやめさせましょう。お互いに手を取り合い、改憲の策動を阻止しましょう。

福島第一原発事故は未だに収束していません。大量の放射能汚染水漏れや30時間近い冷却停止を招いたネズミ感電事故など、その場しのぎの対応がほころび、危険性の大きさを示しています。東電と国の責任で事故の収束と廃炉に向けた一大事業をすすめることを求めましょう。また、大間原発の工事の中止、不要で危険な核燃料再処理施設の廃止・撤去を実現しましょう。

メーデーは長時間労働を強いられていた労働者が「人間らしく生き、働きたい」と労働時間短縮を求めて立ち上がったのが始まりです。大企業中心社会の変革・人間らしく働き生きる社会の確立を求めて前進しましょう。

働くものの団結万歳！第84回メーデー万歳！

2013年5月1日

第84回メーデー三八地区集会

